

(政務活動費用)

(様式1)

出張報告書

令和4年8月27日

釧路市議会議員 松永 征明 様

会派名 自民市政クラブ

代表者名 草島 守之



次のとおり、政務活動費による出張を終えましたので報告します。

受命者	松永 征明
出張先	札幌市
期間	令和4年7月28日(木)～令和4年7月29日(金)
用務	令和5年度アイヌ政策推進交付金事業の実施に向けた要請活動 要望先：北海道環境生活部アイヌ政策課、道議会
調査(研修)結果等の概要	別紙参照
備考	

- 注) 1 資料等がある場合、添付すること。資料は、事務局経由で会派へ返却するので、本出張報告書(原本)とともに会派で保管すること。
- 2 調査結果等の概要は、別紙による記載も認める。

アイヌ協会北海道要望（北海道環境生活部アイヌ政策課）概要

日 時 令和4年7月29日（金） 11:00～11:40

場 所 北海道庁

出席者 ・北海道環境生活部 相田アイヌ政策監、松谷アイヌ政策推進局長、
鶴ヶ崎アイヌ政策課長
・笠井龍司道議会議員
・阿寒アイヌ協会 渡辺会長、（一社）阿寒アイヌコンサルン 廣野理事長、
阿寒アイヌ民族文化保存会 松田会長
・釧路市議会アイヌ政策推進議員連盟 松永会長
・風呂谷阿寒町行政センター長、大澤

令和5年度のアイヌ政策推進交付金事業の実施に向けて、釧路・阿寒両アイヌ協会名にて北海道に対して別紙要望書に基づき要望活動を行った。以下概要。

【道回答】

要望1 広域観光周遊ルート「ユーカラ街道プレミアム」への支援 【継続】

- ・道ではウポポイの開業効果を全道に普及するために、道内の関連施設を紹介する情報誌の作成や、インターネット上にアイヌミュージアムバーチャルガイドを開設し積極的にPRをしているところ。
- ・今年度は北海道観光振興機構とともに、アイヌ文化を勉強する観光モデルコースの創出に向けて、観光事業者を対象にしたモニターツアーの実施を計画しており、道内を周遊する広域観光旅行事業者との情報交換を密にして取組を進めていきたいと考えている。
- ・要望については、それぞれの自治体でアイヌ政策推進交付金を活用しながら事業を実施できることから、事業の計画から実施の段階まで釧路市とよく相談いただき、道としても、そのあたりは国としっかり調整を進めてまいりたい。釧路市とともにやらせていただきたいと考えている。

要望2 『ウポポイ広域関連区域・道東サテライト』の位置付け 【継続】

- ・道としては、釧路・阿寒の皆様とウポポイとの連携、これは観光振興、地域振興にも資

する非常に意義のある取組であると考えており、ネットワーク化の早期実現に向けて、しっかりと国に伝えていきたいと考えている。

- ・施設（阿寒アイヌクラフトセンター）の維持管理費については、アイヌ政策推進交付金で直接みるのは制度上難しいが、施設を利用した具体的な事業の経費を維持管理部分に当て込む等、そうしたことを検討することは可能かなと考えている。
そのあたりのことは釧路市もしくは国との調整を進めていきたいと考えている。

要望3 「伝統的なアイヌ文化・生活の場の再生支援事業」の実施に係わる阿寒湖周遊遊歩道充実のための鶴雅西側用地の確保 【新規】

- ・国有地の利用については、遊歩道の整備等が可能となるよう、適切な折を見て釧路市と情報共有を図り、関係する省庁に対して申し述べていきたいと考えている。

要望4 「土地・領域・資源に関する権利」〈国連宣言・第25・26条〉の主張 【継続】

- ・先住民族に関する政策の在り方については、国において一義的に検討を行うものだと考えている。現状、ロシアの問題がありなかなか難しいと思うが、要望の趣旨・意向は国にしっかり伝えていきたい。

要望5 後継者育成事業に係るイタオマチブ制作のための原材料の確保 【新規】

- ・必要となるカツラの量や大きさ等について相談をさせていただきながら、原材料の供給方法等について検討し、道有林を所管する課について照会する等して、話を進めていきたいと考えている。

1. 阿寒町アイヌ協会等による北海道・道議会への要望活動

(1) 訪問先 北海道議会

(2) 対 応 環境生活部 相田アイヌ政策監、松谷アイヌ政策推進局長、鶴ヶ
崎アイヌ生活課長、笠井龍司道議会議員同席

(3) 日 時 令和4年7月29日(金) 11:00~12:00

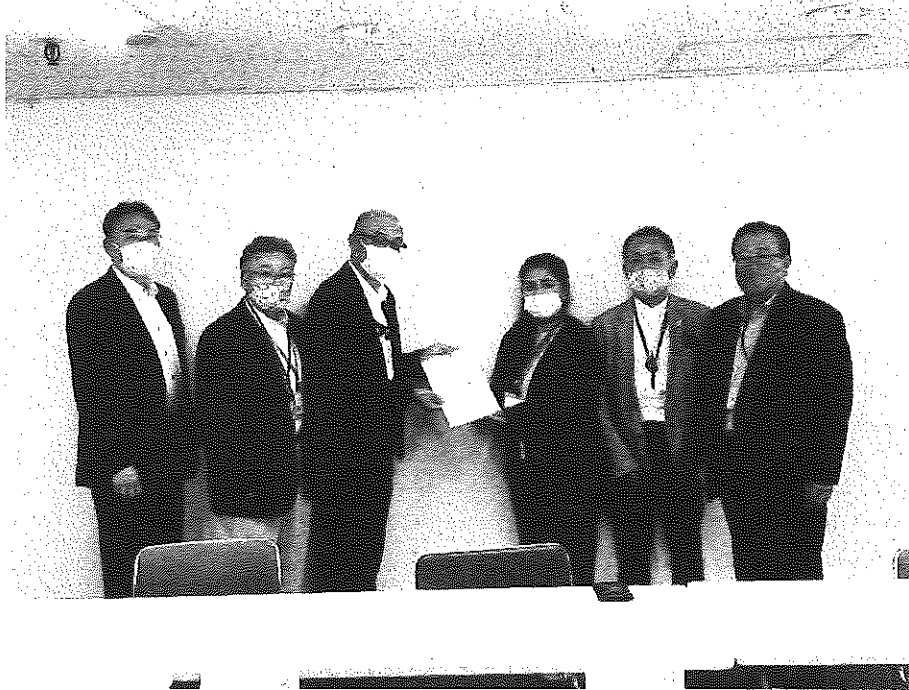
(4) 内 容 ①ウポポイ広域関連区域・道東サテライトの設置

②伝統的なアイヌ文化・生活の場の再生支援事業の拡充

③広域観光周遊ルート「ユーカラ街道プレミアム」の支援

※北海道議会への要望については、小畑議長不在につき議会事務局に要望書を提出。笠井道議が同行案内。アイヌ政策推進北海道議会議員連盟への要望は笠井道議が対応(要望書提出)。

左から、笠井道議、松田健治阿寒アイヌ民族文化保存会会長、相田俊一北海道アイヌ政策監、渡辺かよ阿寒アイヌ協会会長、廣野洋阿寒アイヌコンサルン理事長



左から（道庁出席者）

鶴ヶ崎 徹北海道アイヌ政策課長、相田アイヌ統括監、松谷雅一アイヌ政策推進局長

